

～「6つのアクションプラン」の実行で、「強力なケーブルテレビ」に進化する！～（第2回）

テーマ：サイバーセキュリティ（アクションプラン「ネットワークが変わる」より）

セキュリティなければ サービスなし！

最新対策導入へ舵を切るケーブルテレビ業界

サイバー攻撃の技術は日々“進化”し続けている。最近では生成 AI を悪用した攻撃も懸念されている。重要な放送・通信インフラを提供しているケーブルテレビ事業者は、最新のサイバー攻撃に対応したサイバーセキュリティ対策を導入しなければ、市場からの退場を迫られる。ケーブルテレビ業界にとってサイバーセキュリティは、「コストではなく投資」なのだ。

日本ケーブルテレビ連盟の「2030 ケーブルビジョン」では、アクションプラン「ネットワークが変わる」の中でサイバーセキュリティ強化が提言されている。連載特集 2 回目の今回は、連盟のサイバーセキュリティ戦略、最新の対策と社内体制改革でサイバーセキュリティ強化を実現したケーブルテレビ事業者などの事例、連盟と連携して取り組む日本ケーブルラボに聞く「今、ケーブルテレビが導入すべき対策」、そしてケーブルテレビ事業者の B2B 顧客へのサイバーセキュリティ強化に最適なソリューションをまとめた。市場からケーブルテレビ事業者に対してサイバー攻撃からの安全性が一層求められるようになった現在、サイバーセキュリティへの取り組みは、業界の生き残りをかけた戦いだ。（渡辺 元・本誌編集長）